実践女子大学　生活科学部　現代生活学科　教員募集要項	
採用人数	１名（助教）
勤務形態	常勤（任期あり）
研究分野	情報科学、情報工学、現代思想、現代社会学　のいずれか
業務内容 （担当科目）	下記の募集背景に基づく研究・教育・学務 ・担当予定科目：「フィールドリサーチ（メディア）」「ビジネスプランニング」「統計とモデリング」「プロジェクト演習」（情報メディア系）「実践入門セミナー」（初年次教育）など ・その他の業務：委員会活動等専任教員としての校務、学生による学科広報プロジェクトの支援　他 【募集の背景】 AI が社会の基盤として浸透し、日常の暮らしそのものが新しいメディア環境の中で再編されつつあり、企業等が求める人材像も急激に変化しています。この状況に対応しうる教育として、(1)メディアの本質を読み解き、(2)それを創造的に用い、(3)価値判断と責任を持って自律的に使いこなす力を、生活・地域・産業の諸領域において育てることが急務です。このような社会課題に関して、総合的・複合的な研究・教育に意欲的に取り組まれる方を募集します。 【求める人材像】 本募集においては、以下の学術領域のいずれかについての専門的知識･業績、および以下の実践領域についての経験(もしくは開発意欲)のある方を求めます。 ①研究の基盤となる学術領域： 情報科学、情報工学、現代思想、現代社会学　のいずれか ②実践領域： 主に企業とのコラボレーション、プラットフォームビジネス創造、メディアアーツ諸領域、ネットワーク型の事業開発やコミュニティ形成型の広報企画など（学生参加型のプロジェクト演習)
応募資格	以下のいずれの条件も満たす者 ・博士の学位を有する者（取得見込みの方を含む)、もしくはそれと同等の研究業績を有する者 ・上記の研究分野について高い専門性を有し、講義を担当できる者 ・学部学科等の運営に関する業務を積極的に遂行し、その責務を果たせる者
勤務地	実践女子大学　日野キャンパス（東京都日野市大坂上 4-1-1）
着任時期	2027 年 4 月 1 日（木）　※着任日は応相談

待遇	【給与等】「学校法人実践女子学園給与規程」及び「関係諸規程」による 【勤務時間・休憩】「専門業務型裁量労働時間制」に基づく勤務 ただし、「専門業務型裁量労働時間制」の同意を得られない場合は、 1 日 7 時間 25 分（休憩 50 分）週 5 日間の勤務となる。 【休日】「労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による 【社会保険等】私学共済制度（健康保険・年金）に加入 雇用保険・労災保険加入 【任期】在任期間は 1 年とし、学科等が必要と認めたときは、1 年単位で 2 回の更新をすることができる。ただし、学部等が特に必要と認めたときは、教授会の議を経て更に 2 回に限り更新することができる。 【その他】学園の規程による
応募締切	2026 年 12 月 16 日（水） 必着
応募書類	1. 教員応募用紙（写真貼付）1 部 2. 履歴書・教育研究業績書 1 部 ※上記 1、2 は、本学指定用紙を使用し、記入例を参照し作成してください。 （採用情報のページよりダウンロードしてください。） 3. 学位記の写し（またはそれに代わる書類）1 部 4. 主要論文（抜刷・コピー可）3 点 5. 本学での教育に対する抱負（書式自由 1200 字程度）1 部 ※応募書類は返却いたしません。なお、応募に関する個人情報は本選考以外の目的には一切使用いたしません。
応募書類 送付先	〒191-8510 東京都日野市大坂上 4-1-1 実践女子大学 学生総合支援センター教育総合サポート部 庶務管理担当 ※封筒の表に「現代生活学科 教員応募書類（助教）在中」と朱書きの上、簡易書留またはレターパックにて郵送してください。
選考方法	書類審査の後、面接審査を行います（面接審査時の旅費等は応募者の負担となります)。 ※面接審査日は、原則、下記のうちのいずれかを予定いたします。 12 月 21 日（月)、12 月 22 日（火)、12 月 23 日（水)、12 月 24 日（木） いずれも 17：00 以降 （予備日 12 月 28 日（月)） なお、選考結果は、メールまたは文書で本人に通知します。
問合せ先	実践女子大学 生活科学部 現代生活学科 教授 須賀由紀子 TEL：042-843-1218 FAX：042-843-1286 E-mail：gensei @jissen.ac.jp
備考	敷地内禁煙（近隣に利用可能な喫煙所はありません）